

の いちしほりうち

国道157号（野々市市堀内）の無電柱化が完了しました

引き続き野々市市内の埋設管路敷設工事を進め、早期の無電柱化を図ります

- 金沢河川国道事務所では、「安全で快適な通行空間の確保」「都市景観の向上」「安定したライフラインの実現」等を目的に、電線事業者等と協力して「電線共同溝」による無電柱化を進めています。
- この度、国道157号野々市市堀内（野々市市太平寺3丁目～同市堀内5丁目間の道路延長約0.5km）において、無電柱化が完了しましたので、お知らせいたします。
- 今後も引き続き、野々市市横宮町と、同市堀内～三日市町間において、H25年度中の完成を目指して埋設管路敷設工事を進め、H26年度以降に電線事業者等と協力して、早期の無電柱化を図ります。

野々市市堀内の無電柱化状況

■野々市市稲荷（稲荷交差点付近）から同市三日市（8号）方向を望む

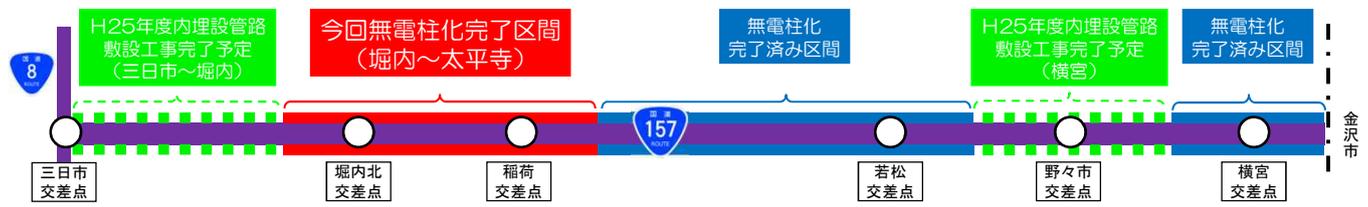
●整備前



○整備後



国道157号（野々市市内）の無電柱化状況



【問い合わせ先】

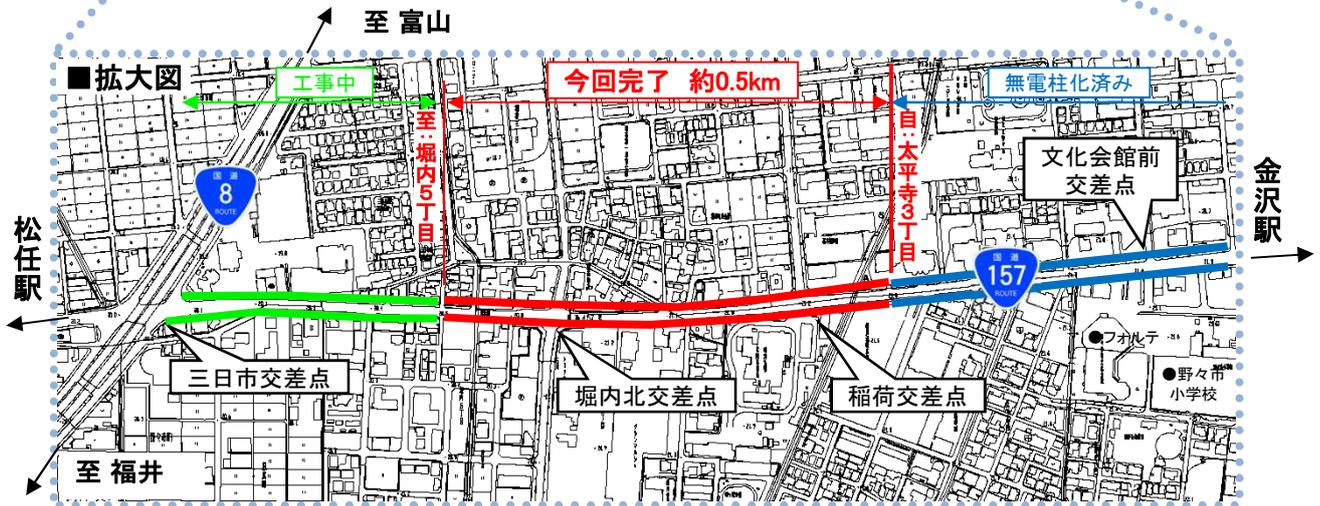
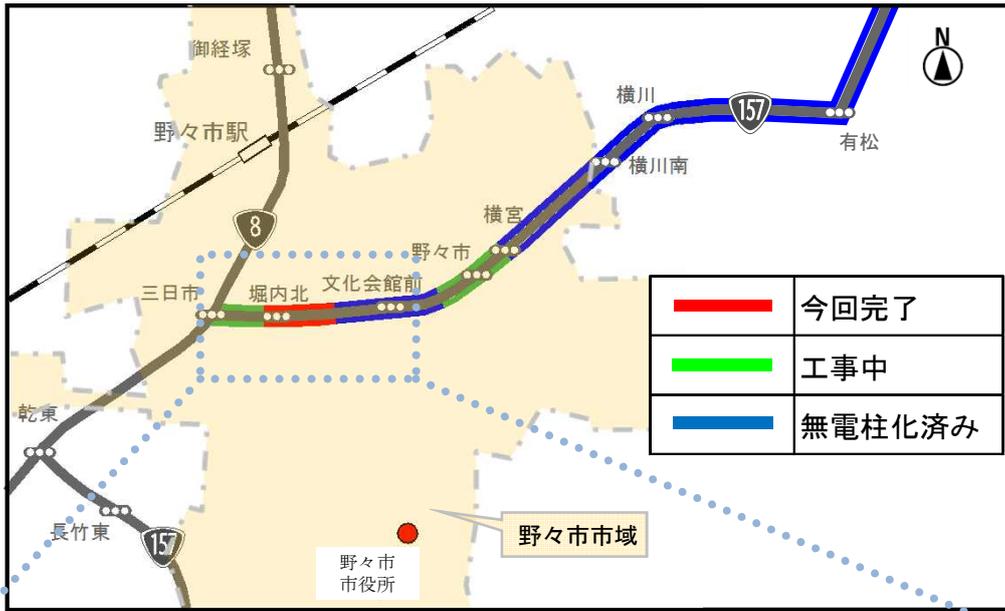
国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

交通対策課長 北出 一雅

TEL：076-264-9920（交通対策課直通）

FAX：076-233-9617

口位置図



◆無電柱化とは？

無電柱化とは、道路から電柱や電線等を無くすことです。無電柱化には、道路の地下空間を利用して、電線や通信線をまとめて収容する電線共同溝などの整備によって電線等を地下に埋める手法や、電線等を通りから見えないように配線する裏配線・軒下配線などがあります。

◆無電柱化の目的は？

無電柱化には以下の効果が期待されます。

- 安全で快適な歩行空間が確保できます。
- 美しい街並みの形成など都市景観が向上します。
- 台風や地震などの際に電柱が倒れる等の被害を軽減することができます。
- 高度情報化社会において、災害時の情報通信ネットワークの信頼性が向上します。

石川県内の無電柱化の状況がインターネットでもご覧いただけます。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/road/mudenchuka>

石川地区無電柱化

検索